日本基督教団武蔵野教会　日曜学校通信第 35 号　2025 年 9 月 21 日発行
ホームページ版

むさしのきょうかい
武蔵野教会
日曜学校通信
にちようがっこうつうしん

今年も暑い夏でした。みなさんはこの夏をどう過ごされましたか？
日曜学校では、６月には「お楽しみ会」に、そして８月には２泊３日で「みなかみキャンプ」に出かけてきました。自然にふれあい、お友達とふれあい、いっしょにいることの楽しさを存分に味わえました。
感謝をもってご報告いたします。

お楽しみ会

６月１日　おとめ山公園

参加者　１３名

６月１日の朝礼拝後、教会から恒例のおとめ山公園を目指し、到着後は、昼食のおにぎりを頬張りながら自己紹介タイム。その後は、工作タイム。牛乳パックとストローを組み合わせ、思い思いに色を塗って「マイ竹とんぼ」作り。子どもも大人も「飛ばない！」「飛んだ！」と無心に竹とんぼを飛ばす傍ら、「次、何？」とさらなる飛び道具を求める声も。カタパルト式（ゴムを使ったパチンコ）竹とんぼも作り、苦戦の末うまく飛ばせてにっこりする姿に、「将来の少年ダビデかな？」と思いました。たくさん遊んで、最後は佐々木先生にお祈りしていただいて解散。暑くもなく寒くもなくのお天気に恵まれて感謝です。今回来られなかった皆さん、今度はぜひご一緒に！（坂間治子）

神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。ヨハネ3:16

神様に愛されている私たち

みなかみキャンプ　　８月10日（日）～12日（火）

日本バイブルホーム（群馬県みなかみ町）　　参加者　17名

今年のみなかみはよく雨が降りました。雨が降ってとても涼しいみなかみでした。涼しい空気、風の音、雨の音、草の香り、そして虫たち…たくさん自然を感じながら過ごすことができました。晴れ間を見てはよく外にも出かけました。神様が創られたこの地球、私たち。そこには神様の愛が込められていることを見つけることができたでしょうか。

バイブルホームにみんなと一緒に来れたことが嬉しくて楽しくて、与えられた３日間をせいいっぱい楽しんだように思います。

みんなで聞いた聖書の言葉が、いつまでも響いて、
みんなの中で生きて働きますように

こひつじ会

分級で「ザアカイ」と「放蕩息子」のお話を聞き、最終日の発表で「ザアカイ、ザアカイ」の歌を披露しました。

ぶどうの会

岩本遠億著『聖霊は愛を完成する』より、「愛は取引しない」と「完全でなくなるほど愛する神」を読みました。

←「善きサマリア人」を題材にした劇を披露

大人グループ「みなかみ会」はボンヘッファー著『共に生きる生活』を読みました。発表ではボンヘッファー作の賛美歌「善き力に囲まれ」を歌いました。

みなかみキャンプに参加して

中　野　結　人

胸にナナフシがついています。見えるかな？⇨

　みなかみキャンプでは、自然の中でたくさん神様が創られた恵みを見つけることができ、とても楽しい時間を過ごしました。特に僕は昆虫探しに夢中になり、ミヤマカラスアゲハのように羽の色がとてもきれいな蝶や、チャイロスズメバチ、クロアナバチといった珍しい昆虫も捕まえました。

　僕は昔から昆虫が大好きで、元気に飛ぶハチやトンボ、力強いクワガタ、そして美しい蝶などにいつも心を惹かれます。

　しかしその一方で、どうしても苦手に感じてしまう昆虫もいます。それでも、森や川の近くで生き生きと活動する姿を見ると、どの昆虫にも大切な役割があり、自然の中で命がつながっているのだと感じました。

　今回のキャンプでは、自然の豊かさとともに、昆虫の魅力を再発見することができました。そして、全てを創られた神様に心から感謝しました。

　皆さんもぜひ、自分が好きな昆虫を見つけてください。たとえば羽の色がきれいだから好きとか、形がかっこいいから好きとか、理由はなんでもいいのです。そうして「自分だけの好きな昆虫」を探すと、神様が与えてくださった自然の中で過ごす時間が、もっと楽しく、そして感謝に満ちたものになると思います。

みなかみキャンプの思い出

作 田 未 世 子

みなかみ会の
みなさんと

キャンプ出発当日、予報通り、雨。朝礼拝後に、バスでみなかみに向かいました。車内では、バスレク係による経由地にまつわるなぞなぞ、クイズを楽しみました。お風呂は、野趣あふれる露天岩風呂（温泉）に、疲れが吹き飛びました。

大人の分級、「みなかみ会」はボンヘッファー著『共に生きる生活』が課題図書でした。私は事前に読みましたが、私には内容が難解でした。参加者からは、「深い」という感想が聞かれました。

２日目は晴れて、みどりの中でのバーベキューは気持ちがよかった！！眺めがいいダムで、大人も子どもも凧揚げを楽しみました。夜は、残念ながら雨のため、キャンプファイヤーならぬキャンプライト。懐中電灯で「ザアカイ」の歌と芝居を堪能しました。降り止まぬ雨の中、ひさしの下で、花火もできました。手持ち花火だけでなく、仕掛け花火も見られて、私には数年ぶりの花火だったので、嬉しかったです。

清々しかった屋外での朝礼拝、美味しかった食事と、書ききれない思い出が沢山あります。夕礼拝後に来てくださった佐々木先生、ザアカイの芝居で沸かせてくれた瑞穂さん、ギターやカホンで盛り上げてくれた真愛さん、キャンプリーダー中道さん、日曜学校教師の方やたくさんの方々ありがとうございました。何より、かわいくて元気な子どもたちの声と姿に、とても元気をもらえました。楽しい時間をありがとうございました。

４月から実行委員（小４以上の小中学生）が集まり、キャンプの準備をしてきました。バス車内でのバスレクや凧揚げ、バイブルホームのスタッフへの感謝など企画、実行されました。

上のポスターは実行委員の栗原梨子さんの作品。キャンプ前に教会で掲示され、キャンプのしおりにも採用されました。

お　知　ら　せ

・みなかみキャンプ 2025 報告会

10 月５日（日）朝礼拝後 11:40 ごろから　地下集会室で
キャンプの様子がわかるスライドショーを見ながら報告会をして、
その後 2026 年に向けて語り合いの時間を持ちます。
キャンプに参加した人も参加できなかった人も、
どうぞおいでください。

・来年のみなかみキャンプは

2026 年８月９（日）～11（火）を予定しています。